

平成 30 年 度

補正予算提案理由書

一 般 会 計 補 正 予 算 (第 9 号)

国民健康保険特別会計補正予算 (第 5 号)

後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 5 号)

介護保険特別会計補正予算 (第 5 号)

公共下水道事業特別会計補正予算 (第 4 号)

生活排水処理事業特別会計補正予算 (第 4 号)

笠木簡易水道事業特別会計補正予算 (第 4 号)

水道事業会計補正予算 (第 5 号)

鹿児島県曾於市

平成30年度曾於市一般会計補正予算（第9号）

平成30年度曾於市一般会計補正予算第9号を提案しますが、今回の補正予算は、それぞれの事業の確定及び執行見込みによる増減が主なもので、歳入については、交付額の確定による交付金等の追加や事業費の執行見込みによる国庫支出金や市債等の追加、財源調整による財政調整基金繰入金の減額が主なものです。

歳出については、事業費の確定及び執行見込みによる減額と小学校及び中学校空調設備設置工事による小学校及び中学校施設整備事業や思いやりふるさと寄附金の追加による思いやりふるさと寄附金推進事業の追加が主なものです。

歳 入

第1款 市税 63,500千円の追加

収入見込みにより、償却資産を70,000千円追加し、市たばこ税を6,500千円減額しています。

第8款 国有提供施設等所在市町村助成交付金 690千円の追加

交付額の確定による追加です。

第9款 地方特例交付金 4,385千円の追加

交付額の確定による減収補てん特例交付金の追加です。

第10款 地方交付税 321,665千円の追加

交付額の確定による普通交付税の追加です。

第12款 分担金及び負担金 7,816千円の減額

畑地帯総合整備事業分担金や現年発生農地災害復旧費分担金の減額が主なものです。

第13款 使用料及び手数料 3,394千円の追加

収入見込みによる事業系廃棄物処理手数料の追加が主なものです。

第14款 国庫支出金 40,376千円の追加

子ども・子育て支援給付費負担金及びブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金の追加が主なものです。

第15款 県支出金 38,131千円の追加

活動火山周辺地域防災営農対策事業費補助金及び現年発生農業用施設災害

復旧費補助金の追加が主なものです。

第16款 財産収入 32,422千円の追加

基金利息の確定による各基金利子の増減と市有地売払収入の追加が主なものです。

第17款 寄附金 137,470千円の追加

一般寄附金及び思いやりふるさと寄附金の追加が主なものです。

第18款 繰入金 484,853千円の減額

財源調整による財政調整基金繰入金の減額が主なものです。

第20款 諸収入 119,255千円の減額

資源リサイクル畜産環境整備事業負担金の減額が主なものです。

第21款 市債 305,910千円の追加

小学校及び中学校空調設備設置工事による小学校及び中学校施設整備事業の追加が主なものです。

歳 出

第1款 議会費 4,579千円の減額

執行見込みによる減額です。

第2款 総務費 61,050千円の減額

事業費の確定及び執行見込みによる減額と総務基金管理費の追加が主なものです。

第3款 民生費 41,271千円の追加

事業費の確定及び執行見込みによる減額と施設型給付費の追加が主なものです。

第4款 衛生費 67,862千円の減額

事業費の確定及び執行見込みにより減額しています。

第6款 農林水産業費 128,859千円の減額

事業費の確定及び執行見込みによる減額と県営土地改良事業及び活動火山周辺地域防災営農対策事業の追加が主なものです。

第7款 商工費 126,876千円の追加

事業費の確定及び執行見込みによる減額と思いやりふるさと寄附金推進事業の追加が主なものです。

第8款 土木費 105,239千円の減額

事業費の確定及び執行見込みによる減額が主なものです。

第9款 消防費 18,857千円の減額

事業費の確定及び執行見込みにより減額しています。

第10款 教育費 368,303千円の追加

事業費の確定及び執行見込みによる減額と小学校及び中学校空調設備設置工事による小学校及び中学校施設整備事業の追加が主なものです。

第11款 災害復旧費 25,905千円の減額

事業費の確定及び執行見込みによる減額です。

第12款 公債費 211,920千円の追加

借入返済額確定による利子の減額と繰上償還等により元金を追加しています。

以上で、概要の説明を終わりますが、歳入歳出336,019千円を追加し、予算総額は、歳入歳出それぞれ26,377,210千円となります。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

平成30年度曾於市国民健康保険特別会計補正予算（第5号）

平成30年度曾於市国民健康保険特別会計補正予算第5号を提案しますが、今回の補正予算は、保険税等の収入見込みや執行見込みによる増減が主なもので、歳入については、国民健康保険税や県支出金、諸収入を追加するものが主なものです。

歳出については、事業費の確定及び執行見込みによる減額と一般被保険者高額療養費及び国民健康保険基金積立金の追加が主なものです。

歳 入

第1款 国民健康保険税 43,337千円の追加
収入見込みにより、国民健康保険税を43,337千円追加しています。

第2款 使用料及び手数料 440千円の追加
収入見込みにより、督促手数料を440千円追加しています。

第4款 県支出金 12,856千円の追加
交付決定により、保険給付費等交付金（普通交付金）を追加するものが主なものです。

第6款 繰入金 2,598千円の追加
収入見込みにより、一般会計からの保険基盤安定繰入金及び財政安定化支援事業繰入金を追加し、職員給与費等繰入金を減額しています。

第7款 繰越金 1千円の減額
療養給付費交付金繰越金を減額しています。

第8款 諸収入 10,651千円の追加
収入見込みにより、過年度分保険税延滞金及び一般被保険者第三者納付金を追加するものが主なものです。

歳 出

第1款 総務費 3,639千円の減額
執行見込みにより国民健康保険総務職員給を減額するものが主なものです。

第2款 保険給付費 12,000千円の追加
執行見込みにより、一般被保険者高額療養費を追加しています。

第6款 保健事業費 7,604千円の減額
執行見込みにより、特定健康診査事業費を減額するものが主なものです。

第7款 基金積立金 50,000千円の追加
国民健康保険基金積立金を50,000千円追加しています。

第10款 予備費 19,124千円の追加
財源調整により、予備費を19,124千円追加しています。

以上で、概要の説明を終わりますが、歳入歳出69,881千円を追加し、予算総額は、歳入歳出それぞれ5,757,408千円となります。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

平成30年度曾於市後期高齢者医療特別会計補正予算（第5号）

平成30年度曾於市後期高齢者医療特別会計補正予算第5号を提案しますが、今回の補正予算は、保険料等の収入見込みや執行見込みによる増減が主なもので、歳入については、後期高齢者医療保険料及び繰入金を減額するものが主なものです。

歳出については、執行見込みにより、後期高齢者医療広域連合納付金を減額するものが主なものです。

歳 入

第1款 後期高齢者医療保険料 5,516千円の減額

収入見込みにより、現年度分特別徴収保険料を減額し、滞納繰越分普通徴収保険料を追加するものが主なものです。

第2款 使用料及び手数料 64千円の追加

収入見込みにより、督促手数料を追加しています。

第4款 繰入金 5,443千円の減額

交付決定により、保険基盤安定繰入金を減額するものが主なものです。

第6款 諸収入 36千円の追加

収入見込みにより、過年度分延滞金を追加しています。

歳 出

第1款 総務費 2,349千円の減額

執行見込みにより、後期高齢者医療総務職員給を減額するものが主なものです。

第2款 後期高齢者医療広域連合納付金 8,510千円の減額

執行見込みにより、後期高齢者医療広域連合納付金を減額しています。

以上で概要の説明を終わりますが、歳入歳出10,859千円を減額し、予算総額は、歳入歳出それぞれ560,536千円となります。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

平成30年度曾於市介護保険特別会計補正予算（第5号）

平成30年度曾於市介護保険特別会計補正予算第5号を提案しますが、今回の補正予算は、保険料等の収入見込みや執行見込みによる増減が主なもので、歳入については、保険料及び国庫支出金を追加し、支払基金交付金及び県支出金を減額するものが主なものです。

歳出については、執行見込みにより、総務費及び地域支援事業費を減額し、基金積立金を追加するものが主なものです。

歳 入

第1款 保険料 8,376千円の追加

収入見込みにより、現年度分特別徴収保険料を追加しています。

第3款 国庫支出金 38,411千円の追加

収入見込みにより、介護給付費負担金を追加し、地域支援事業交付金を減額するものが主なものです。

第4款 支払基金交付金 46,624千円の減額

収入見込みにより、介護給付費交付金及び地域支援事業支援交付金を減額しています。

第5款 県支出金 13,157千円の減額

収入見込みにより、介護給付費負担金及び地域支援事業交付金を減額しています。

第6款 繰入金 4,243千円の減額

収入見込みにより、事務費繰入金及び地域支援事業繰入金を減額するものが主なものです。

第8款 諸収入 1,592千円の追加

収入見込みにより、返納金を追加しています。

第9款 分担金及び負担金 73千円の減額

収入見込みにより、地域支援事業負担金を減額しています。

第10款 財産収入 194千円の追加

収入見込みにより、介護保険基金利子を追加しています。

歳 出

第1款 総務費 1,965千円の減額

執行見込みにより、介護保険総務職員給を減額するものが主なものです。

第2款 保険給付費 増減なし

居宅介護サービス給付費について、財源組替えをしています。

第3款 地域支援事業費 11,600千円の減額

執行見込みにより、認知症対応型共同生活介護事業所の家賃等助成事業及び訪問給食サービス事業を減額するものが主なものです。

第4款 基金積立金 194千円の追加

介護保険基金積立金を追加しています。

第7款 予備費 2,153千円の減額

財源調整により、予備費を2,153千円減額しています。

以上で、概要の説明を終わりますが、歳入歳出15,524千円を減額し、予算総額は、歳入歳出それぞれ5,665,337千円となります。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

平成30年度曾於市公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）

平成30年度曾於市公共下水道事業特別会計補正予算第4号を提案しますが、今回の補正予算は、事業費の執行見込みによる減額であり、歳入については、繰入金及び市債を減額しています。

歳出については、執行見込みにより、公共下水道事業費を減額しています。

歳 入

第4款 繰入金 4,906千円の減額

事業費の執行見込みにより、一般会計繰入金を減額しています。

第7款 市債 6,300千円の減額

事業費の執行見込みにより、公共下水道事業債を減額しています。

歳 出

第1款 公共下水道事業費 11,206千円の減額

執行見込みにより、下水道建設事業及び下水道総務費を減額するものが主なものです。

以上で、概要の説明を終わりますが、歳入歳出11,206千円を減額し、予算総額は、歳入歳出それぞれ186,808千円となります。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

平成30年度曾於市生活排水処理事業特別会計補正予算（第4号）

平成30年度曾於市生活排水処理事業特別会計補正予算第4号を提案しますが、今回の補正予算は、事業費の確定及び執行見込みによる増減が主なもので、歳入については、分担金及び負担金、国庫支出金を減額し、使用料及び手数料を追加するものが主なものです。

歳出については、生活排水処理事業費及び総務費を減額するものが主なものです。

歳 入

第1款 分担金及び負担金 3,004千円の減額

収入見込みにより、浄化槽設置工事分担金現年度分を減額するものが主なものです。

第2款 使用料及び手数料 172千円の追加

収入見込みにより、督促手数料を追加するものが主なものです。

第3款 国庫支出金 5,640千円の減額

事業費確定により、浄化槽市町村整備推進事業費国庫補助金を減額しています。

第4款 県支出金 576千円の減額

事業費確定により、浄化槽市町村整備推進事業費県補助金を減額しています。

第5款 財産収入 23千円の追加

収入見込みにより、生活排水処理事業基金利子を追加しています。

第8款 諸収入 86千円の追加

使用料に係る延滞金を追加しています。

第9款 市債 17,000千円の減額

事業費の執行見込みにより、下水道事業債を減額しています。

歳 出

第1款 総務費 286千円の減額

執行見込みにより、一般管理事務費を追加し、生活排水処理職員給及び施設管理費を減額しています。

第2款 生活排水処理事業費 25,588千円の減額
事業費確定により、施設整備費を減額しています。

第3款 公債費 65千円の減額
地方債償還金利子を減額しています。

以上で、概要の説明を終わりますが、歳入歳出25,939千円を減額し、予算総額は、歳入歳出それぞれ87,129千円となります。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

平成30年度曾於市笠木簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）

平成30年度曾於市笠木簡易水道事業特別会計補正予算第4号を提案しますが、今回の補正予算は、事業費確定及び執行見込みによる増減が主なもので、歳入については、分担金及び負担金、使用料及び手数料を減額しています。歳出については、簡易水道事業費を減額し、予備費を追加しています。

歳 入

第1款 分担金及び負担金 50千円の減額
収入見込みにより、給水加入負担金を減額しています。

第2款 使用料及び手数料 325千円の減額
収入見込みにより、水道使用料現年度分及び設計審査等手数料を減額し、水道使用料過年度分を追加しています。

歳 出

第1款 簡易水道事業費 661千円の減額
事業費確定により、簡易水道総務費を減額するものが主なものです。

第3款 予備費 286千円の追加
財源調整により、予備費を追加しています。

以上で、概要の説明を終わりますが、歳入歳出375千円を減額し、予算総額は、歳入歳出それぞれ48,465千円となります。
よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

平成30年度曾於市水道事業会計補正予算（第5号）

平成30年度曾於市水道事業会計補正予算第5号を提案しますが、今回の補正予算は、収益的収入については、収入見込みにより、その他の営業収益を追加しています。収益的支出については、執行見込みにより、原水及び浄水費、総係費を減額し、減価償却費を追加するものが主なものです。資本的支出については、執行見込みにより、取水設備改良費及び配水設備改良費を減額しています。

収 益 的 収 入

第1款 水道事業収益 200千円の追加

収入見込みにより、延滞金・遅延損害金を追加しています。

収 益 的 支 出

第1款 水道事業費用 8,335千円の減額

原水及び浄水費は、執行見込みにより、人件費及び委託料を減額しています。

配水及び給水費は、執行見込みにより、人件費を追加しています。

総係費は、執行見込みにより、人件費を減額しています。

減価償却費は、有形固定資産減価償却費を追加しています。

資 本 的 支 出

第1款 資本的支出 14,250千円の減額

取水設備改良費は、執行見込みにより、ポンプ購入費を減額しています。

配水設備改良費は、執行見込みにより、工事請負費を減額しています。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。